

依存症の家族への支援について



依存症の相談では、最初から依存症が疑われる本人が登場することは多くありません。家族は依存症に伴う問題に疲弊し、早期の問題解決を求めているにもかかわらず、支援には時間がかかるため、支援者としてどのように支援してよいか悩み、不安や焦りが出てくることもあるかと思います。

今回の研修では、依存症の家族支援の意義と個別面接の進め方などについて、講義と演習から学びます。

日 時：令和元年 9 月 10 日（火）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

（受付：午後 1 時 10 分から）

場 所：大阪府社会福社会館 3 階 301 会議室
（大阪市中央区谷町 7 丁目 4-15）

内 容：講義及び演習 「**依存症者の家族に対する相談支援**」

講師 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 診断治療開発研究室長
近藤 あゆみ 氏

対 象

- ・ 保健所職員
- ・ 精神科医療機関職員
- ・ 市町村職員（生活保護・障がい福祉の担当課等）
- ・ 相談支援事業所職員
- ・ その他相談支援に携わる関係機関職員

（※）政令市（大阪市・堺市）を除く大阪府内で勤務されている方が対象
上記のうち、相談対応の経験が4年以上ある職員



定 員 60 名
参加費 無料

申込み方法

「こころのオアシス」 <http://kokoro-osaka.jp/>
依存症対策研修 → [A-2 依存症相談対応・実践研修](#)

研修案内ページ内にある研修申込フォームから申込みください。

（※申込フォームでお申込みができない場合は担当者までお問合せください）

締切り：令和元年 8 月 30 日（金）午後 5 時まで

- 定員に達した場合は、締切り前に受付終了とさせていただきます。
- 締切り後、受講可能な方には受講決定通知をメールでお送りします。
- 欠席される場合は、必ずご連絡ください。



【問合せ先】 大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：川添・平川

大阪府こころの健康総合センター
令和元年度 依存症相談対応・実践研修（A-2）

電話：06-6691-2810 FAX：06-6691-2814
Eメール：kenkosogo-g22@sbox.pref.osaka.lg.jp